

なかよむ

栃木市立赤麻小学校
第3学年だより10月号（訂正版）
平成27年10月2日発行

充実の秋！！

元気な声援も吸いこまれるような青空の下、気持ちのよい運動会ができました。保護者の皆様の熱い思いが伝わって、子どもたちも、もっている力以上のものが出せたようで、満足顔でした。ご声援、本当にありがとうございました。

さて、これからの時期、「スポーツの秋」、「読書の秋」などと言われます。子どもたちにとっては、どんな「〇〇の秋」にできるでしょうか。いろいろな学習や活動を通し、子どもたちにとって充実した秋にしていきたいと思えます。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

10月の行事予定

月	火	水	木	金
10（土） 家族授業参観 PTAバザー祭（あかまっ子祭）			1 ALT	2 校外学習 （とりせん藤岡店見学）
5	6 読み聞かせ	7 集金日（7000円） あいさつ運動 6区A6班	8	9 あかまっ子祭準備 アルミ缶回収強化日
12 体育の日	13 あかまっ子祭 振替休日	14 あいさつ運動 6区A7班 表現活動（5年生）	15 ALT 学力向上公開研究会 （4時間下校）	16
19 読書週間（～23日）	20 特日課 人形劇（3校時） 親子活動（5校時 ドッジビー）	21 あいさつ運動 6区A8班 児童集会（図書委員会）	22 わくわくタイム （学級）	23
26 Q-Uテスト週間	27 4時間授業	28 あいさつ運動 6区B1・2班 あかまっ子タイム （理科研究発表）	29 わくわくタイム （共遊）	30

※10/20（火）親子活動（5校時：ドッジビー）を追加しました。

校外学習について

- 1 日時 10月2日（金）2～4時間目 ※雨天決行
- 2 場所 とりせん藤岡店
- 3 交通手段 市バス
- 4 持ち物 水筒、探検バッグ、ハンカチ、ティッシュ

※9/11（金）が休校になり、延期になっていた校外学習を実施します。



10月の学習予定

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・へんとつくり ・ローマ字 ・ちいちゃんのかげおくり 	社会	<ul style="list-style-type: none"> ・物をつくる人は、どことなくふうをしているの
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・円と球 ・かけ算の筆算(1) 	理科	<ul style="list-style-type: none"> ・こん虫のかんさつ ・植物の一生 ・かげのでき方と太陽の光
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の歌めぐり 	図工	<ul style="list-style-type: none"> ・ふしぎな乗りもの
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースボール型ゲーム 	総合	<ul style="list-style-type: none"> ・藤岡地区をさぐる

お知らせ & お願い

★給食当番について

給食当番のマスキの用意をお願いします。(10月 Aはん 出席番号1~9)

★算数ノートについて

藤岡地区体育協会赤麻支部から、運動会の参加賞として算数ノートをいただき、運動会后、配布しました。今使っているものが使い終わったら使わせてください。

★国語と算数の教科書について

10月中に下巻に入ります。連絡帳でお知らせしますので、持たせて下さい。

★ハウセンカの植木鉢、ペットボトルじょうろについて

ハウセンカから採れた種は、学校に持たせて下さい。理科の学習で使います。その後は、枯れるまで家で世話をし、植木鉢・ペットボトルじょうろはよく洗って、11月4日(水)までに、学校に持たせて下さい。一人一鉢運動で、今年も11月に「パンジー」の花を植えます。

★計算ドリルについて

2回繰り返し、2回目は「計算シート」に書き、ドリル用ノートにはらせて下さい。

(10月になりましたら、2学期分の「計算シート」50枚をクリアファイルに入れて配布します。少しずつ、2回目を進めるように、ご家庭でも声かけをお願いします。)

◆学びの窓から◆

算数で「10000より大きい数」の学習をしました。1億までの数を学習しましたが、桁数が多くなり、子どもたちは、数字の読み方が難しくなってきたなど感じているようです。「一・十・百・千」と、日本の位は「万の位」・「億の位」になっても、4つ区切りの繰り返しで進んでいます。しかし、普通は、数字を表す場合には3つ区切りになっています。

例えば、「45,863,752」というようにです。これでは読みにくいので、授業では、4つ区切りに赤線を引かせて読ませました。

例えば、「4586|3752」(四千五百八十六万三千七百五十二)のようになります。3つ区切りよりも、ずっと読みやすくなります。これを徹底的に繰り返すことで、子どもたちも自信をもって、大きな声で数字を読むことができるようになってきました。

